

動物実験に関する現況調査票

産業医科大学

平成27年12月

I. 動物実験に関する組織

機関長	職名：学長 氏名 東 敏昭		
事務担当者	職名：大学管理課管理第1係長 氏名 比田勝 譲		
同 連絡先	TEL：093-691-7205	FAX: 093-602-5482	e-mail skyline@pub.uoeh-u.ac.jp
動物実験委員会 委員長	職名 医学部	教授	氏名 中村 元信
同 委員	職名 医学部	教授	氏名 佐藤 寛晃
同 委員	職名 医学部	准教授	氏名 前田 義郎
同 委員	職名 産業生態科学研究所	教授	氏名 明星 敏彦
同 委員	職名 産業生態科学研究所	教授	氏名 上野 晋
同 委員	職名 教育研究支援施設	教授	氏名 宮田 博規
同 委員	職名 産業保健学部	講師	氏名 笛田 由紀子

II. 機関における動物実験の概要

1. 動物実験を行う主たる研究分野

- 医歯薬学分野 畜産・獣医学分野
 生物科学分野 理工学分野
 その他（ ）

2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
	使用数	使用数	使用数	使用数	使用数	飼養数
マウス	24,160	23,157	21,680	18,259	13,960	4,171
ラット	4,081	3,719	4,523	4,173	5,764	1,258
ウサギ	52	51	94	56	30	22
モルモット	20	37	25	18	25	3
ハムスター	13	8	6	3	11	6
イヌ	0	0	0	2	0	7

3. 年度ごとの承認された動物実験計画数

動物実験計画数	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		254件	229件	232件	219件

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練受講者数	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	28人	48人	48人	40人	161人

5. 実験動物飼養保管施設の現況

飼養保管施設（施設）の総数：	4	箇所	施設の総延べ床面積*：
			<input type="checkbox"/> 300 m ² 未満 <input checked="" type="checkbox"/> 300 m ² 以上

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名（関連資格・経験年数）	動物種	最大飼養頭数（概数）
教育研究支援施設動物研究センター	教授・明星 敏彦	教授・宮田 博規 (実験動物医学専門医、獣医師、農学博士、14年)	マウス	31,750
			ラット	2,592
			ハムスター	216
			モルモット	90
			ウサギ	30
			イヌ	36
			ネコ	15
			サル	18
教育研究支援施設アイソトープ研究センター、動物飼育室	教授・興梠 征典	教授・馬田 敏幸 (医学博士、11年)	マウス	1,080
			ラット	120
			ハムスター	96
			モルモット	30
産業生態科学研究所、吸入曝露室	教授・堀江 正知	教授・明星 敏彦 (工学博士、9年)	ラット	240
産業保健学部、吸入曝露室	教授・保利 一	教授・保利 一 (工学博士、35年)	マウス	256
			ラット	148

6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所（URL）：

<http://www.uoeh-u.ac.jp/IndustryCooperation/kenkyu/doubutujikken.html>

7. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

本学の組織は、医学部、産業保健学部、大学院医学研究科、産業生態科学研究所、教育研究支援施設（共同利用研究センター、動物研究センター、アイソトープ研究センター）、産業医科大学病院、産業医科大学若松病院、産業医実務研修センターおよび産学連携・知的財産本部から構成されている。このうち実験動物飼養保管施設は、教育研究支援施設内の動物研究センターおよびアイソトープ研究センター、産業生態科学研究所および産業保健学部内の吸入曝露室である。主たる動物実験は動物研究センター内で行われている。アイソトープ研究センター内の動物飼育室および産業生態科学研究所と産業保健学部の吸入曝露室は、産業医学研究に不可欠な動物実験設備であり本学の特徴ある研究設備の一つである。